

(お知らせ)



平成 22 年 7 月 2 日
日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 2 号機の第 17 回定期検査工程の遅延について

敦賀発電所 2 号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力 116 万キロワット）は、第 17 回定期検査中ですが、原子炉起動に向けて 1 次冷却材系統の昇温作業（約 292℃）を完了し、昨日（7 月 1 日）夜にタービン動補助給水ポンプ※¹の試運転を行っていましたが、ポンプ回転数がオーバースピード試験※²の回転数まで上昇しなかったことから、当該ポンプの点検を行うこととし、この点検が完了するまでは、原子炉起動を延期することとしました。

なお、本事象による環境への放射能の影響はありません。

- ※ 1：蒸気発生器で発生した主蒸気の一部で、タービンを回し、その回転力で駆動するポンプ。
通常の水系統の機能が失われた場合に、蒸気発生器に給水する。
- ※ 2：ポンプの回転数が定格（5740 回転/分）の 102%～104%を超えた場合に、保護装置が働いてポンプの回転数を抑制することを確認する試験。

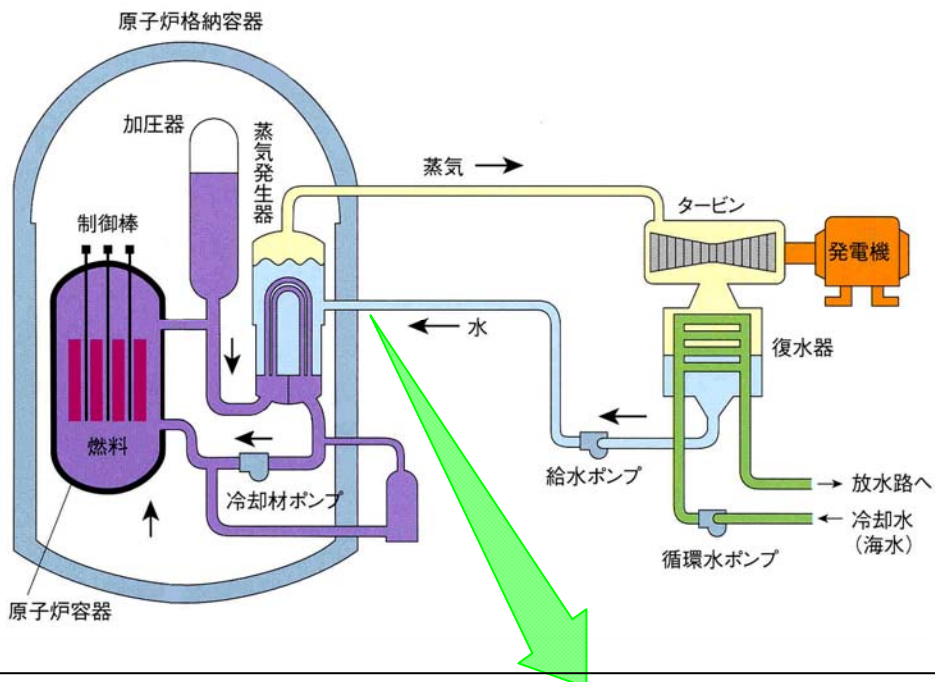
< 添付資料 >

敦賀発電所 2 号機補助給水系統概略図

以 上

敦賀発電所 2 号機補助給水系統概略図

2 号機概要図



補助給水系概略図

